

2021年10月16日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

令和3年度 農業革新挑戦塾で講演

2021年10月15日、愛媛県立農業大学校で、「令和3年度 農業革新挑戦塾」が開催され、代表の宮本泰邦が「GAP」をテーマに講演しました。農業革新挑戦塾は、県内の意欲ある農業経営者で構成され、経営管理・販売戦略・6次産業化等を学びながら自らの経営計画を作成することをテーマに開講されています。塾生および関係機関職員の約15名が参加されました。

講演では、**SDGs・持続可能な農業を実現する具体的プログラムであるグローバルGAP**の説明や、GAP取り組みの目的や考え方、準備、審査対応、実際の農業法人経営での活用事例の紹介を行いました。具体的な日々の取り組みとして、当社が開発したスマート農業・ITクラウドを活用した**GAP認証取得支援システムの「MOG-GAPシステム」**による栽培記録、収穫からお客様に届くまでのトレサビリティ管理、審査対応、生産性改善活動、経営分析なども紹介しました。

<MOG-GAPシステム : <https://gap.orange-garden-inc.jp/>>

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんや農業を通じて喜んで頂きたいとの想いがあります。また、みかんだけでなく、野菜果物の新しい価値創造に努めてまいります。今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。また、グローバルGAPおよびASIA GAPへの取り組みを通じてSDGs・持続可能な農業を実現し、GAP普及に向けた支援を積極的に行い、地域貢献、および農業界の発展に尽力いたします。

以上

